

吉野・三宅ステーションクリニック 自主機能評価指標

2020年9月30日現在

I. 施設の状況		
1.施設の設備		備考
①施設の種別	無床診療所	
②(有床の場合)病床数	-	
③パーシエントステーション台数(透析ベッド数)	66床	
2.施設の機能		
①準夜透析の可否(21時以降終了)	一部可能	月・水・金曜日
②(可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間)	22時30分	
③オーバーナイト透析の可否(日をまたがる透析で6時間透析以上)	可	
④在宅血液透析の可否	不可	
⑤オンラインHDFの可否	可	全台可能
⑥シャント手術の可否	可	協力施設にて可能
⑦PTAの可否	可	協力施設にて可能
⑧障害者自立支援医療機関かどうか	ではない	
⑨処方区分(院内処方・院外処方)	院外処方	一部院内処方
⑩腎代替療法実績加算の有無	あり	
⑪下肢末梢動脈疾患指導管理加算の有無	あり	
3.医療スタッフの状況		
①透析に関わる医師数	3人	常勤:2人 非常勤:1人
②透析医学会会員の医師数	3人	
③透析専門医の医師数	3人	
④透析技術認定士の人数	3人	
⑤透析に関わる看護師数	24人	
⑥腎不全看護認定看護師の人数	0	
⑦慢性腎臓病療養指導看護師の人数	0	
⑧透析に関わる臨床工学技士の人数	9人	
⑨血液浄化専門臨床工学技士の人数	1人	
⑩認定血液浄化臨床工学技士の人数	2人	
⑪透析に関わるメディカルソーシャルワーカーの人数	0	
⑫管理栄養士の人数	3人	常勤:3人
II. 患者の状況		
①外来HD患者数	210人	
②外来PD患者数	1人	
③外来透析患者に対する後期高齢者の比率	30.0%	
III. 治療指標(外来HD患者対象)		
①腎性貧血管理(Hb 10.0以上の比率)	90.0%	
②P管理(P 6.0以下の比率)	71.6%	
③PTH管理(i-PTH 240以下の比率)	87.6%	
④透析時間(4時間以上の患者比率)	51.7%	
⑤透析時間(5時間以上の患者比率)	2.5%	
⑥透析時間(6時間以上の患者比率)	0	
⑦透析量(Kt/V 1.2以上の比率)	72.1%	
IV. 捕捉事項(日本透析医会公開評価項目外)		
①通常透析開始は8時20分だが、必要に応じて7時30分からでも可能		
②6時間以上の長時間透析可能		
③全台オンラインHDF対応可能。一部I-HDFに未対応の機種があるが随時更新予定		
④送迎バスにて無料送迎可能		
⑤管理栄養士による透析患者様用の食事を提供可能		
⑥管理栄養士による食事・栄養指導可能		
⑦旅行や出張による依頼・臨時透析に対応可能		
⑧災害対策として、透析室専用の自家発電機及び貯水槽を有している。(災害時単独透析可能)		
⑨透析液清浄化ガイドラインに沿って、水質検査を行い超純水透析液を製造及び提供している		
⑩医療安全委員会(災害・感染対策含む)を有する		
⑪事故報告体制を有する		
⑫感染防止対策用に個室を完備		